

【キャンプファイヤー】

「自主活動」または「有料講師」



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。
本プログラムでは重点項目を2つ設定しています。



内容

キャンプファイヤーは、焚き火を囲んで行われる活動です。自然の中で過ごす夜、火のぬくもりとともに仲間との親睦を深めたり活動をふりかえる時間を過ごしたりします。

活動に必ず必要なもの

- ・利用団体（個人）で用意するもの
 - ①薪 1 束 1500 円（1 時間 30 分あたり、キャンプファイヤー用薪 4 束）
 - ②トーチ（1 本 280 円、持込みでも可能） ③灯油（500mL 100 円）
 - ④肌の露出しない服装
- ・交流の家貸出可：①アンプ ②CD デッキ ③マイク ④延長コード

活動前の準備

- ・事務室で担当職員と事前打ち合わせを行う。（「打ち合わせシート」「活動場所・実施方法」使用）
- ※活動場所の確認、まきの組み方、トーチ棒の作り方、貸出備品、実施の可否等の確認を行う。
- ・講師を依頼した団体は、開始前に講師と打ち合わせを行う。
- ※打ち合わせ場所と時間は、事前に団体が講師と打ち合わせしておく。
- ・活動場所で、薪組みや用具の準備を行う。

活動の流れ

- ・会場までの移動時間等を考慮して活動時間を設定する。
- ※交流の家としては決まった流れはありません。

【活動終了後】

- ①灰や燃え残った薪はそのままの状態、「煙突カバー」をかける。
- ②使用しなかった薪や灯油を薪置き場に戻す。
- ③貸出物品を事務室に返却する。

【翌朝（7：00までに）】

- ④「煙突カバー」等を元の位置に戻す。
- ⑤灰を「灰捨て場」に捨てる。
- ⑥片づけが全て終了したら、事務室へ報告する。

留意点

【打合せ関係】

- ・打ち合わせは、到着後できるだけ早い時期にお願いします。
- ・雨天時の場合の活動内容と活動場所をご準備ください。

【活動関係】

- ・60cm以上の大きすぎるまき組み、過度の灯油使用は安全上お控えください。
- ・トーチ棒の灯油の浸しすぎに気をつけてください。※アスファルトに垂れないようにしてください。
- ・ファイヤーキーパーを決めて、火の調節や安全管理を行ってください。
- ・やけど等に注意するため、肌の露出が少ない服装で活動してください。
- ・火の近くには近づかないように気をつけてください。
- ・雷、強風、大雨など天候の変化がありましたら、途中で切り上げてください。
- ・安全上職員が中止の判断をすることがあります。